

第68期報告書
フクダ電子株式会社
2015.03

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで



医療と健康をつなぐ
テクノロジー

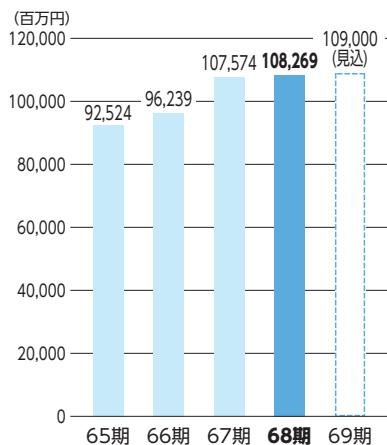


 **FUKUDA
DENSHI**

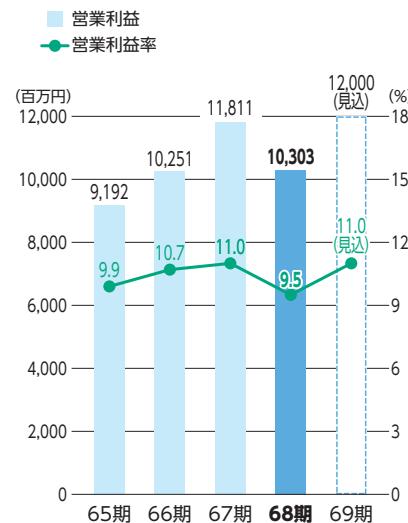
<http://www.fukuda.co.jp/>

証券コード：6960

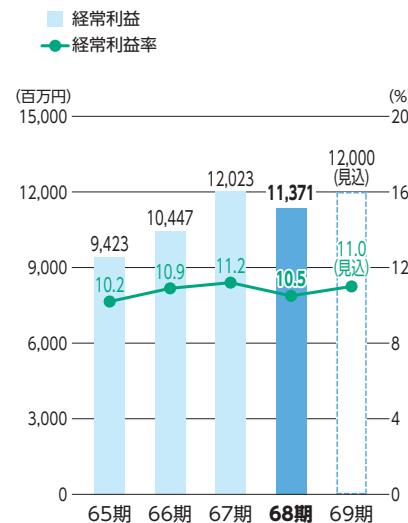
●売上高



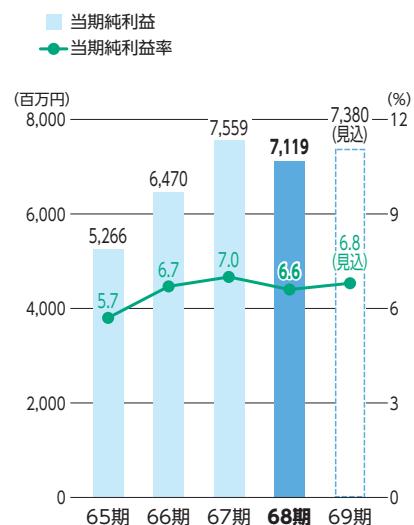
●営業利益/営業利益率



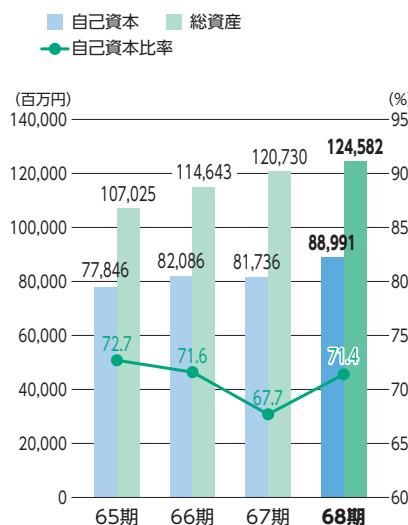
●経常利益/経常利益率



●当期純利益/当期純利益率



●総資産/自己資本/自己資本比率



●EPS (1株当たり当期純利益)



株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。ここに第68期(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)の報告書をお届けするにあたり謹んでご挨拶申し上げます。

昨年そして本年と、医療機器の開発・普及ならびに医療機器産業振興に関連する各種の行政施策が推進されております。それは一つには健康長寿社会の形成に向けて、医療分野における医療機器の果たす役割、重要性がますます高まったことであると存じます。

当社では創業以来「社会的使命に徹し、ME機器の開発を通じて、医学の進歩に寄与する」ことを経営理念とし、心電計をはじめ呼吸・循環器系を中心とする医療機器の製造・販売を通して人々の健康に貢献してまいりました。これからもわが国の健康・医療政策にしっかり呼応し、日本発の医療技術創出に向けてイノベーションを加速してまいります。

また、変動する社会情勢に合わせ、医療機器も従来の病気の診断・治療ばかりでなく、健康維持・向上やQOL (quality of life) 充実への役割も大きくなっております。こうした「生活を支える医療」の分野においても当社は信頼を頂戴しております。

このような環境のもと、「安全・安心・快適」をコーポレートスローガンとして掲げ、品質管理・安全管理体制の充実で、先進でありながら人に優しい製品の開発とサービスの向上に努め「お客様第一主義」を実践しております。このことが企業価値を向上させる基本の行動であると確信するからでございます。75年の歴史を礎に創業の原点は失わず、時代のニーズに適切に対応した経営で社会からの信頼と共感を賜りながら「百年企業」への針路を確立してまいります。

株主の皆様におかれましては、何卒ご理解と変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成27年6月

株主様への利益還元について

当社は株主の皆様への利益還元を経営の最重要施策の一つとして考え、必要な内部留保を確保しつつ、継続的かつ安定的な利益還元を行うことを基本方針としており、当期末の配当金は1株につき40円に特別配当60円を加え100円とし、中間配当金50円と合わせて通期配当金は150円とさせていただきます。

1株当たりの配当金

150円

期末配当：100円
(うち、特別配当60円含む)
中間配当：50円



代表取締役会長
福田 孝太郎

代表取締役社長
白井 大治郎

営業概況 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

当連結会計年度におけるわが国経済は、経済政策や金融政策により企業収益、雇用情勢の改善が進み、株価も堅調に推移するなど回復基調が続いたものの、消費税率引き上げに伴う反動も見られました。

医療機器業界では、平成26年度診療報酬改定において、高齢化社会のニーズに対応した医療提供体制の構築を実現するため、医療機関の機能分化・強化と連携、在宅医療の充実等への取り組みなどが重点課題として推進される内容となり、医療機関では引き続き質の高い効率的

な医療の提供が求められております。

このような環境の中、当連結会計年度の連結売上高は1,082億69百万円(前年同期比0.6%増)となりました。利益につきましては、販売費や研究開発費など販売費及び一般管理費が増加したため、連結営業利益は103億3百万円(前年同期比12.8%減)、連結経常利益は113億71百万円(前年同期比5.4%減)、連結当期純利益は71億19百万円(前年同期比5.8%減)となりました。

部門別概況 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)



来期の見通し

今後の見通しにつきましては、国内は緩やかな景気回復とともに、企業収益の改善や個人消費の拡大が期待されております。

フクダグループは、経営理念に則り、医学の進歩に寄与すべく、一層の社会的使命感を持って医療への貢献に向け

弛まぬ努力を続けてまいります。

来期の見通しは、連結売上高1,090億円、連結営業利益120億円、連結経常利益120億円、連結当期純利益73億80百万円を見込んでおります。

中期経営計画方針

少子高齢化の進展に伴い変化する医療環境に適応すべく事業戦略を策定し、効率的な組織運営を実現することで強固な経営基盤を構築していくことを掲げております。

成長性が見込まれる分野への戦略的投資や効果的な研究開発の取り組みにより、医療機関への総合提案の実現、在宅医療分野における地域密着体制の強化を図り、ガバナンス・コンプライアンス体制の強化や人材育成による組織の活性化を通じて、グループ経営管理体制の充実を目指してまいります。

地域医療を支えるという使命感のもと、「予防・検査～治療～経過観察・リハビリ～在宅」というワンストップサービスによる一貫した医療環境を提供することで、

お客様に価値を提供するとともに持続的成長を実現してまいります。

このような状況において、平成30年3月期の定量目標として、連結売上高1,130億円、連結経常利益122億円を掲げております。資本効率を高めるべく創出したキャッシュ・フローを継続的に成長投資に回していくことで企業価値向上に努め、株主の皆様へ安定的な成果配分を継続していく所存でございます。

平成30年3月期／中期業績目標

連結売上高1,130億円／連結経常利益122億円

(単位:百万円)

	平成27年3月期実績	平成28年3月期予想	平成29年3月期計画	平成30年3月期計画
売上高	108,269	109,000	111,000	113,000
海外売上比率	5.3%	5.3%	5.7%	6.1%
経常利益	11,371	12,000	12,000	12,200
経常利益率	10.5%	11.0%	10.8%	10.8%
設備投資 (キャッシュフローベース)	6,992	6,800	6,900	7,000
減価償却費 (キャッシュフローベース)	6,161	6,300	6,450	6,600
研究開発費	4,148	3,700	3,900	4,100

対処すべき課題

国内においては、診療報酬、薬価、特定保険医療材料の公定償還価格改定に加え、DPC(入院医療費の包括支払い)の拡大などが進められております。

引き続き厳しい市場環境が予測されますが、お客様に安心してご使用いただくための品質管理・安全管理体制の充実と、同業他社には無い差別化した製品の開発、販売体制整備のための投資、国内外の競合メーカーとの価格競争力を高めるためのコスト削減に引き続き取り組んでまいります。

フクダライフテックでは全国のサービス拠点から、365日24時間体制で全国の在宅療養者に安心をお届けしています。

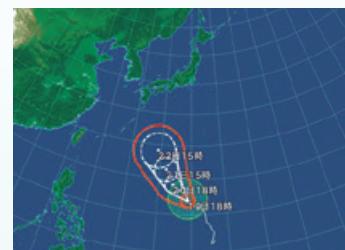
在宅療養者が安心して在宅医療を続けられるようフクダライフテックは、より快適なサポートシステムや万一の事態に備えて万全の体制を整えております。



災害時業務支援システム フクダレスキュー Web

災害時でも在宅療養者の安全と安心を守るシステムです。

●災害に対して迅速な対応



気象庁などから出される様々な警報・注意報をキャッチ。

●衛星電話回線を配備



全国80カ所以上の営業拠点に導入。

●災害時用備蓄ポンペを常備



全国8カ所に配備し、万全な体制を整備しています。

ほっとけあらいん .com

在宅酸素療養中の機器の使用状況、生体情報をPCで確認できるシステムです。



心臓カテーテル用検査装置

FCL-2000 ポリグラフシステム



医療機器承認番号:22600BZX00348000
販売名:FCL-2000 ポリグラフシステム

主な特長

- アブレーション治療からインターベンションまで対応
- 160ch IECGフルストレージで検査後の編集やレポートの作成に貢献

血圧脈波検査装置

VaSera VS-2000



医療機器認証番号:226ADBZX00226000
販売名:バセラ VS-2000シリーズ

主な特長

- 初めての方でもより簡単に検査できるナビゲート機能を搭載
- 2つのカフと心音マイクでCAVI検査が可能
- JSH/ESHの指針に準拠した検査が可能

睡眠評価装置

スリープテスタ LS-330G



医療機器認証番号:226ADBZX00125000
販売名:睡眠評価装置 スリープテスタ LS-330G

主な特長

- 小型・軽量のボディに多彩な測定パラメータ
- 無呼吸は温度センサ、低呼吸は圧力センサの波形からイベントを判定可能
- 1台でSAS検査+ホルター心電図検査に対応

ホルタ記録器

Digital Walk FM-980



医療機器認証番号:226ADBZX00183000
販売名:ホルタ記録器 デジタルウォーク FM-980

主な特長

- 入浴中も含めた24時間心電図検査が可能
- 双極3ch用リード線一体型ディスプレイ電極を採用
- 輝度が高く視認性の良い有機ELディスプレイを採用

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当 期	前 期	科 目	当 期	前 期
	平成27年3月31日現在	平成26年3月31日現在		平成27年3月31日現在	平成26年3月31日現在
資産の部			負債の部		
1 流動資産	73,232	70,512	流動負債	33,493	33,973
現金及び預金	25,726	22,408	支払手形及び買掛金	22,620	21,851
受取手形及び売掛金	32,698	33,924	短期借入金	1,850	1,850
有価証券	192	273	リース債務	132	78
商品及び製品	8,616	7,382	未払法人税等	1,832	3,211
仕掛品	112	149	賞与引当金	2,034	2,488
原材料及び貯蔵品	2,128	2,294	役員賞与引当金	173	200
繰延税金資産	1,770	2,268	製品保証引当金	370	354
その他	2,010	1,984	その他	4,478	3,939
貸倒引当金	△ 24	△ 172	固定負債	2,097	5,019
2 固定資産	51,349	50,218	長期借入金	—	1,098
有形固定資産	24,096	22,526	リース債務	384	242
建物及び構築物	5,440	5,729	役員退職慰労引当金	192	167
機械装置及び運搬具	316	383	退職給付に係る負債	548	2,547
工具、器具及び備品	10,163	9,088	その他	971	964
土地	7,493	7,011	3 負債合計	35,590	38,993
リース資産	439	265	純資産の部		
建設仮勘定	242	48	株主資本	86,315	80,707
無形固定資産	2,551	3,826	資本金	4,621	4,621
投資その他の資産	24,701	23,865	資本剰余金	10,055	10,055
投資有価証券	11,362	9,506	利益剰余金	86,369	80,760
繰延税金資産	910	2,208	自己株式	△ 14,731	△ 14,729
その他	12,440	12,150	その他の包括利益累計額	2,676	1,029
貸倒引当金	△ 12	△ 50	その他有価証券評価差額金	2,164	1,057
			為替換算調整勘定	△ 152	△ 47
			退職給付に係る調整累計額	664	19
資産合計	124,582	120,730	純資産合計	88,991	81,736
			負債・純資産合計	124,582	120,730

1 流動資産について

受取手形及び売掛金の減少12億26百万円等がありました。現金及び預金の増加33億17百万円や商品及び製品の増加12億33百万円等により前期末に比べ27億19百万円の増加となりました。

2 固定資産について

繰延税金資産の減少12億98百万円等がありました。投資有価証券の増加18億56百万円や工具、器具及び備品の増加10億75百万円等により前期末に比べ11億31百万円の増加となりました。

3 負債合計について

支払手形及び買掛金の増加7億69百万円等がありました。退職給付に係る負債の減少19億98百万円、未払法人税等の減少13億78百万円や長期借入金の減少10億98百万円等により前期末に比べ34億3百万円の減少となりました。

連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当 期	前 期
	平成26年4月1日から平成27年3月31日まで	平成25年4月1日から平成26年3月31日まで
1 売上高	108,269	107,574
売上原価	59,966	58,884
売上総利益	48,302	48,689
販売費及び一般管理費	37,999	36,878
営業利益	10,303	11,811
営業外収益	1,109	756
受取利息	66	75
受取配当金	140	125
為替差益	647	377
投資事業組合運用益	19	—
その他	234	178
営業外費用	40	544
支払利息	27	27
持分法による投資損失	—	448
投資事業組合運用損	—	18
その他	13	49
経常利益	11,371	12,023
特別利益	1,609	785
固定資産売却益	5	111
投資有価証券売却益	301	357
補助金収入	27	67
保険解約返戻金	315	55
段階取得に係る差益	—	186
債務免除益	960	—
その他	—	7
特別損失	985	248
固定資産売却損	—	0
減損損失	66	14
投資有価証券評価損	—	232
事業撤退損	915	—
その他	2	0
税金等調整前当期純利益	11,996	12,560
法人税、住民税及び事業税	4,062	5,007
法人税等調整額	814	△ 6
法人税等合計	4,876	5,001
少数株主損益調整前当期純利益	7,119	7,559
2 当期純利益	7,119	7,559

1 売上高について

心電計関連、血圧脈波検査装置、血球カウンター等については売上が減少したものの、在宅医療向けレンタル事業、ペースメーカ、AEDの売上が伸長したこと等により、前期比0.6%増の1,082億69百万円となりました。

2 当期純利益について

(株)日本ステントテクノロジーの子会社化による研究開発費の増加、また旅費交通費や減価償却費の増加等により、営業利益で前期比12.8%減の103億3百万円、経常利益で前期比5.4%減の113億71百万円となり、投資有価証券売却益や債務免除益を特別利益に計上し、事業撤退損を特別損失に計上した結果、当期純利益は前期比5.8%減の71億19百万円となりました。

連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位：百万円)

科 目	当 期	前 期
	平成26年4月1日から平成27年3月31日まで	平成25年4月1日から平成26年3月31日まで
1 営業活動によるキャッシュ・フロー	12,851	11,122
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 6,592	△ 4,350
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,326	△ 7,852
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 81	△ 40
現金及び現金同等物の増減額	3,850	△ 1,121
現金及び現金同等物の期首残高	20,339	21,461
現金及び現金同等物の期末残高	24,189	20,339

1 営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前当期純利益119億96百万円、減価償却費61億61百万円、売上債権の増加額13億21百万円等により、前期比17億29百万円増のプラス128億51百万円となりました。

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出67億18百万円、保険積立金の積立による支出19億52百万円等により、前期比22億41百万円減のマイナス65億92百万円となりました。

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

配当金の支払額20億90百万円等により、前期比55億25百万円増のマイナス23億26百万円となりました。

貸借対照表 (要旨)

(単位：百万円)

科 目	当 期	前 期
	平成27年3月31日現在	平成26年3月31日現在
資産の部		
流動資産	44,499	43,237
固定資産	55,035	53,014
有形固定資産	21,038	19,329
無形固定資産	2,430	3,161
投資その他の資産	31,566	30,524
資産合計	99,535	96,252
負債の部		
流動負債	34,578	34,945
固定負債	1,617	2,952
負債合計	36,195	37,897
純資産の部		
株主資本	61,176	57,297
資本金	4,621	4,621
資本剰余金	10,055	10,055
利益剰余金	61,230	57,349
自己株式	△ 14,731	△ 14,729
評価・換算差額等	2,163	1,056
その他有価証券評価差額金	2,163	1,056
純資産合計	63,339	58,354
負債・純資産合計	99,535	96,252

損益計算書 (要旨)

(単位：百万円)

科 目	当 期	前 期
	平成26年4月1日から平成27年3月31日まで	平成25年4月1日から平成26年3月31日まで
売上高	63,284	63,849
売上原価	42,514	42,807
売上総利益	20,770	21,042
販売費及び一般管理費	14,743	14,979
営業利益	6,027	6,062
営業外収益	2,818	2,069
営業外費用	93	141
経常利益	8,751	7,990
特別利益	1,606	791
特別損失	2,572	243
税引前当期純利益	7,786	8,538
法人税、住民税及び事業税	2,280	2,640
法人税等調整額	△ 288	84
当期純利益	5,794	5,813

連結株主資本等変動計算書 当期 (平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

(単位：百万円)

	株主資本				株主資本合計	その他の包括利益累計額			その他の包括利益累計額合計	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式		その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額		
当期首残高	4,621	10,055	80,760	△ 14,729	80,707	1,057	△ 47	19	1,029	81,736
会計方針の変更による累積的影響額			591		591				-	591
会計方針の変更を反映した当期首残高	4,621	10,055	81,351	△ 14,729	81,298	1,057	△ 47	19	1,029	82,328
当期変動額										
剰余金の配当			△ 2,092		△ 2,092					△ 2,092
従業員奨励及び福利基金(注)1			△ 8		△ 8					△ 8
当期純利益			7,119		7,119					7,119
自己株式の取得				△ 2	△ 2					△ 2
自己株式の処分				0	0					0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						1,106	△ 104	645	1,647	1,647
当期変動額合計	-	-	5,017	△ 1	5,016	1,106	△ 104	645	1,647	6,663
当期末残高	4,621	10,055	86,369	△ 14,731	86,315	2,164	△ 152	664	2,676	88,991

(注) 1. 従業員奨励及び福利基金は、中華人民共和国所在の子会社が当該国の法令に基づいて設定したものであります。
2. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書 当期 (平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

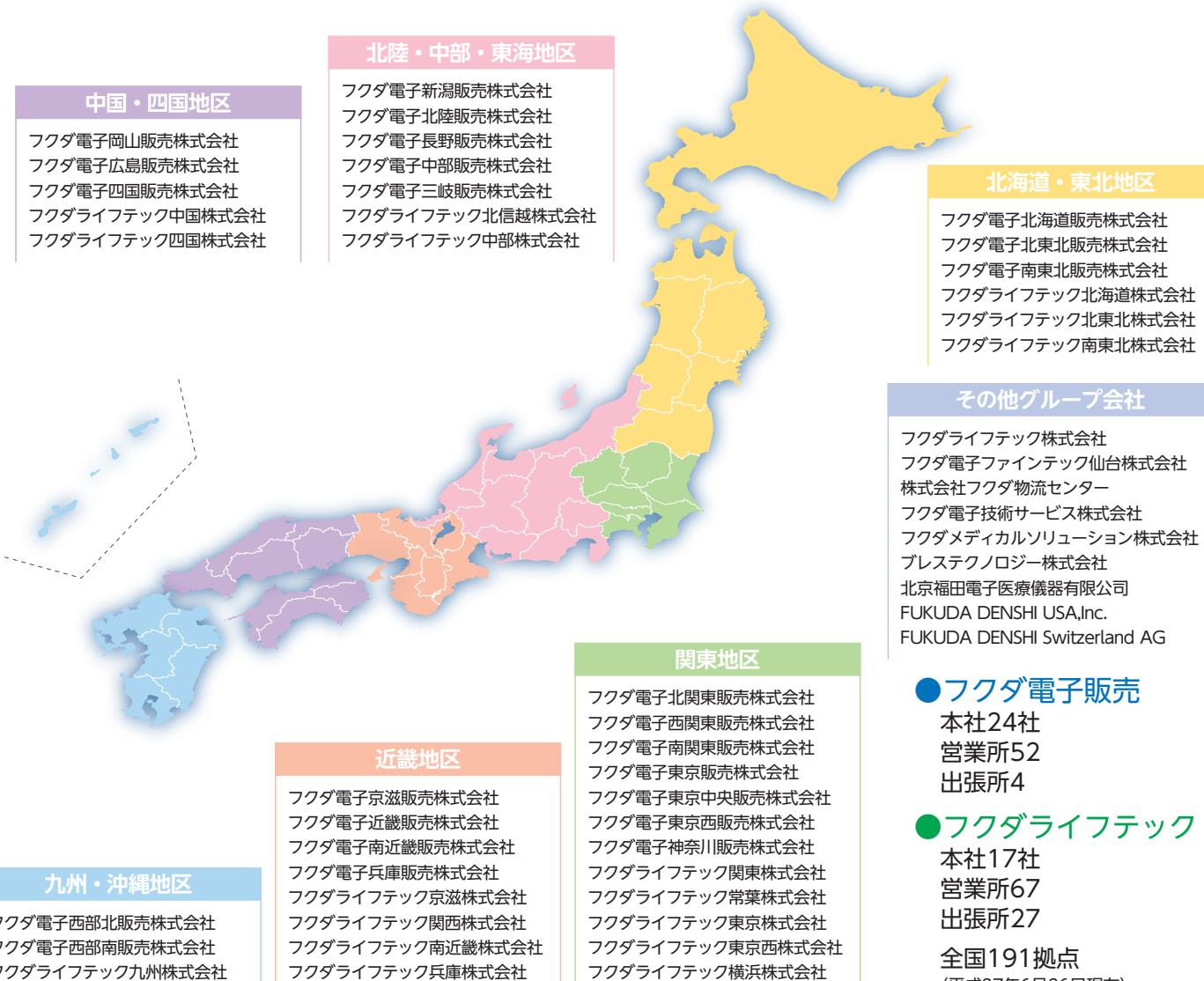
(単位：百万円)

	株 主 資 本										評価・換算差額等	純資産合計			
	資本金	資本剰余金			利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等	純資産合計					
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計									利益剰余金合計		
当期首残高	4,621	8,946	1,109	10,055	1,171	300	53	37,500	18,324	57,349	△ 14,729	57,297	1,056	1,056	58,354
会計方針の変更による累積的影響額										178	178	178			178
会計方針の変更を反映した当期首残高	4,621	8,946	1,109	10,055	1,171	300	53	37,500	18,503	57,528	△ 14,729	57,476	1,056	1,056	58,533
当期変動額															
剰余金の配当										△ 2,092	△ 2,092	△ 2,092			△ 2,092
当期純利益									5,794	5,794		5,794			5,794
自己株式の取得											△ 2	△ 2			△ 2
自己株式の処分											0	0			0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)													1,106	1,106	1,106
当期変動額合計	-	-	-	-	-	-	-	-	3,701	3,701	△ 1	3,699	1,106	1,106	4,806
当期末残高	4,621	8,946	1,109	10,055	1,171	300	53	37,500	22,204	61,230	△ 14,731	61,176	2,163	2,163	63,339

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

フクダグループ

フクダグループ一丸となって、よりよい製品とサービスの提供に努めております。



- ### その他グループ会社
- フクダライフテック株式会社
 - フクダ電子ファインテック仙台株式会社
 - 株式会社フクダ物流センター
 - フクダ電子技術サービス株式会社
 - フクダメディカルソリューション株式会社
 - プレステクノロジー株式会社
 - 北京福田電子医療機器有限公司
 - FUKUDA DENSHI USA, Inc.
 - FUKUDA DENSHI Switzerland AG

- **フクダ電子販売**
本社24社
営業所52
出張所4
- **フクダライフテック**
本社17社
営業所67
出張所27
全国191拠点
(平成27年6月26日現在)

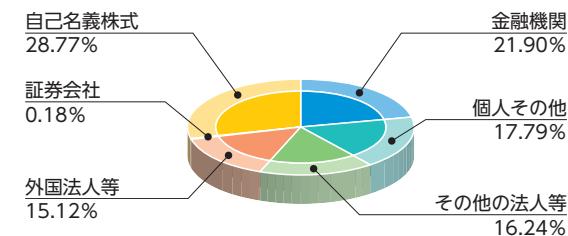
会社の概況

商号 フクダ電子株式会社
 設立 昭和23年7月6日
 資本金 46億2,160万円
 事業内容 医用電子機器の製造・販売及び輸出入
 〒113-8483
 本店所在地 東京都文京区本郷三丁目39番4号
 主な取引銀行 株式会社東京都市銀行
 株式会社みずほ銀行
 株式会社三菱東京UFJ銀行
 株式会社北陸銀行
 株式会社七十七銀行
 株式会社商工組合中央金庫
 みずほ信託銀行株式会社

株式の状況

発行可能株式総数78,000,000株
 発行済株式の総数19,588,000株
 株主数2,965名

所有者別分布状況 (%は持株比率)



取締役及び監査役 (平成27年6月26日現在)

代表取締役会長	福田 孝太郎
代表取締役社長	白井 大治郎
専務取締役	坪根 泉
取締役	白川 修
取締役	福田 修一
社外取締役	杉山 昌明
常勤監査役	藤原 潤三
監査役	鈴木 勇
社外監査役	芝 昭彦
社外監査役	岡野 照久

大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
アトムック産業株式会社	2,244	16.08
日本生命保険相互会社	752	5.40
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 東京都市銀行口 再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社	695	4.98
株式会社みずほ銀行	694	4.98
株式会社三菱東京UFJ銀行	677	4.86
福田 孝太郎	531	3.81
株式会社北陸銀行	500	3.58
ビービーエイチ ハートランドバリュー ファンド アイエヌシー	400	2.87
ザバンクオブニューヨーク メロン エスエーエヌブイ10	309	2.22
フクダ電子従業員持株会	299	2.15

(注) 当社は自己株式を5,635千株保有しておりますが、上記大株主からは除いております。

◆株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日 そのほか取締役会の決議で定めたる日
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
郵便物送付/ 電話お問い合わせ先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL.0120-288-324 (フリーダイヤル)
公告方法	当社ホームページに掲載する。(電子公告) < http://www.fukuda.co.jp/ >
上場証券取引所	東京証券取引所 (JASDAQ市場)

◆株式事務に関するご案内

●証券会社でお取引をされている株主様

お手続き お問い合わせ先	お取引のある証券会社
お手続き内容	住所変更、単元未満株式の買取・買増請求、配当金受取り方法のご指定、相続に伴うお手続き等

●特別口座に記録されている株主様

特別口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社
各種お問い合わせ 及び郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 TEL.0120-782-031 (フリーダイヤル)
お手続き内容	住所変更、単元未満株式の買取・買増請求、配当金受取り方法のご指定、相続に伴うお手続き等
特別口座での 留意事項	①特別口座では、株式の売却はできません。売却するには、証券会社にお取引の口座を開設し株式の振替手続きを行う必要がございます。 ②株券電子化前に名義書換を失念してお手元に他人名義の株券がある場合は至急ご連絡ください。

※未払配当金の支払い、支払明細等の発行に関するお手続きはみずほ信託銀行にお問い合わせください。
なお、未払配当金のお支払いは、みずほ銀行本店及び全国各支店でもお取扱いいたします。

お手続き お問い合わせ先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL.0120-288-324 (フリーダイヤル)
-----------------	--

フクダ電子株式会社

東京都文京区本郷3-39-4 TEL.(03)3815-2121代

医療機器のフクダ電子 | 検索

UD FONT

